

ふたみシーサイド公園指定管理者候補者選定結果

1 施設名

ふたみシーサイド公園

2 施設の概要

- (1) 施設の名称 ふたみシーサイド公園
- (2) 位置 伊予市双海町高岸甲 2326 番地
- (3) 設置目的 伊予市の特産品等の展示販売を行うとともに、道の駅としての機能を活用し、市民及び利用者にふれあいの場を提供することにより、市民と来園者の交流を深め、産業の振興及び発展等を図ることを目的とする。
- (4) 敷地面積 11,414.45 m²
- (5) 建物面積 1,615.04 m²
- (6) 施設内容
 - (1) 管理室棟 (夕日のミュージアムを改修)
・事務室・研修室・更衣室
 - (2) 産業交流センター (なぎさの産業交流センター現状)
・物産展示販売室・レストラン・イベントホール
 - (3) 店舗棟 (新築・現状)
・店舗1・店舗2・店舗3・店舗4・店舗5 (新築)
・加工場1・加工場2 (現状)
 - (4) 交流広場 (現状)
 - (5) 展望デッキ (現状)
 - (6) イベント広場 (波のイベント広場改修)
 - (7) 道の駅トイレ (新築)
 - (8) 船展示室 (現状)
 - (9) 駐車場 (現状)

※施設内容については、令和2年7月から施設全面改修を実施しており、改修後の施設名称としている。

- (7) 設置年月日 平成7年3月16日

3 募集の概要

- (1) 受付方法 公募
- (2) 受付期間 令和2年7月1日(水)から令和2年7月30日(木)まで
- (3) 指定期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

4 応募の状況

株式会社 フジ・トラベル・サービス 代表取締役社長 徳田 邦明他3者

5 審査の概要

(1) 伊予市公の施設における指定管理者選定委員会において、申請書類の審査や応募者からのプロポーザルにより選定基準ごとに採点し、総合評価により最も得点の高い団体を指定管理者の候補者として選定する。

(2) 選定委員

役 職	職 名	氏 名
委員長	副市長	山先 森繁
副委員長	総務部長	河合 浩二
委 員	特命プロジェクト推進部長	空岡 直裕
委 員	産業建設部長	武智 年哉
委 員	総務課長	向井 功征
委 員	財政課長兼未来づくり戦略室長	皆川 竜男
委 員	双海地域事務所長	大谷 基文
委 員	経済雇用戦略課長	小笠原 幸男

(3) 審査基準

審査項目	評価項目	選 定 基 準	評点	係数	配点
指定管理者としての適性	指定管理としての認識	市の方針、公園の設置目的等を的確に理解し、公の施設の指定管理者となる意義や責務を認識しているか。また、管理運営に対する熱意を十分に持っているか。	1～5	2	10
	管理運営実績	同種・類似施設的良好な管理運営実績があり、また、今後もその実績を生かすことができるか。 ※同種施設は道の駅、類似施設は、物販施設、飲食施設、その他商業施設等を示す。	0～5	1	5
	経営基盤の安定性	経営が安定しており、公園の管理を継続的・安定的に行う財務能力を有しているか。	1～5	1	5
公園の管理運営に対する基本的な考	公園の設置目的の達成に向けた取り組み	公園の設置目的や管理運営方針を十分理解しているか。また、それらを達成するのにふさわしい経営理念や方針を確立しているか。	0～5	1	5

え方	施設計画 (施設構成、施設内容)	公園の設置目的や管理運営方針に見合った具体的な施設計画の提案となっているか。 その施設計画にある各施設について、サービス内容等、現実的で魅力的な提案になっているか。 また、市民等の交流を深め、産業の振興及び発展を図るような施設計画内容になっているか。	0～5	2	10
	利用者の満足度向上	利用者からの相談、苦情等に迅速に対応するとともに、利用者ニーズをサービスの改善や向上に反映する体制が整備されているか。	0～5	1	5
管理運営体制	組織体制	施設の管理体制が明確に示されており、人員体制や配置は妥当か。	0～5	1	5
	駅長選定	道の駅駅長に関して、知識と経験を有した人材を配置しているか。	0～5	1	5
	維持管理	清掃や警備、設備の保守点検等を含めた施設の維持管理業務について、基本的な考えができているか。	0～5	2	10
	テナント管理	テナントの募集、管理及び調整について、適切に実施できているか。	0～5	2	10
	地域貢献	地元団体や企業との連携、市内からの積極的な雇用について、具体的に提案がなされているか。	0～5	2	10
	危機管理体制	事故防止及び発生した場合の対応、防犯、防災対策や非常災害時の危機管理体制などが十分に考えられているか。	0～5	1	5
公園にふさわしい産業の振興等の取り組み	地域特産品の活用	独自の商品開発など、地域特産物の活用策について、現実性が高く、市内外から集客が期待できる魅力的な提案がなされているか。	0～5	2	10
	情報発信	観光情報及び地域情報等の発信方法が、適切かつ市内外からの集客が期待できるだけでなく、伊予市の知名度や認知度向上に寄与するものであるか。	0～5	2	10
	集客イベント	集客イベントについて、提案が現実的かつ魅力的な提案がなされているか。また、その提案が市内外からの集客を期待させるものであるか。	0～5	2	10
収支計画等	収支計画	売上・経費等の妥当性を示す積算根拠が明確に示されており、事業収入の増大、支出の縮減など事業的に成長が見込まれており、市の財政負担が軽減される収支計画になっているか。	0～5	2	10
	指定管理料	指定管理料縮減の提案がなされており、適正かつ効果的であるか。	0～5	1	5

	納付金	納付金の提案がなされており、その内容と計算方法が妥当であるか。	0～5	1	5
総合評価	他施設との差別化	特色ある企画や自主事業など、他施設との差別化を図り、より集客に取り組む提案内容であるか。	1～5	3	15
合 計					150

(4) 審議経過

令和2年6月8日から市のホームページにより指定管理者を募集し、令和2年7月30日の募集締切までに4者からの申請があった。

令和2年8月11日開催の選定委員会において、応募のあった4者とプロポーザル（説明30分、質疑20分）を実施し、選定基準をもとに審査を行い採点し、8人の委員の総計得点が1,200点満点の中で最も高かった応募者を候補者として選定した。

6 審査結果

(1) 指定管理者の候補者

株式会社 フジ・トラベル・サービス 代表取締役社長 徳田 邦明

(2) 評価結果

採点区分	配点	候補者	2 位	3 位	4 位
適性	160	116	103	101	80
考え方	160	110	99	97	89
運営体制	360	255	222	219	177
地域振興の 取り組み	240	176	152	150	152
収支計画等	160	112	85	83	65
総合評価	120	84	72	72	81
合 計	1,200	853	733	722	644

以上により、株式会社 フジ・トラベル・サービスを指定管理者の候補者として選定した。